

赤い羽根「共同募金運動」がはじまります！

毎年、10月1日から12月31日まで、全国的に実施される「赤い羽根共同募金運動」。

熊本市共同募金委員会では、普及啓発活動の一環として、熊本市内の保育園及び幼稚園の年長さんを対象に「赤い羽根」絵画コンクールを実施しています。

令和2年度は、12園より286作品と多くの園児さんに応募いただき、選考委員会にて、特選1点、入選11点、佳作12点を選考しました。新型コロナウイルス感染拡大防止から園児さんはお招きできませんでしたが、代表者様へ表彰状並びに記念品の贈呈を行いました。ご応募いただいた皆様、ありがとうございました。

今年度も、赤い羽根共同募金運動への温かいご支援ご協力をお願いいたします。



CONTENTS

会長就任のごあいさつ ● 熊本市共同募金委員会からのお知らせ ● コロナ禍における地域福祉活動について ● ジュニアヘルパー養成事業 ● 令和3年度高校生サマースクールを開催しました！ ● 令和2年度 事業報告・決算報告 ● 令和3年度 事業計画・予算 ● 令和2年度 会員加入状況 ● 善意のご紹介

赤い羽根
共同募金

じぶんの町を良くするしくみ

会長就任のごあいさつ

熊本市社会福祉協議会 会長 小山登代子

皆様には、平素より熊本市社会福祉協議会の事業推進にご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

令和3年6月の役員改選に伴い、本会理事の皆様方のご推挙を賜り、会長を拝命いたしました。微力ではございますが、本会の円滑な運営と地域福祉の充実に向けて努めてまいり所存でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

今日、地域福祉を取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響や少子・高齢化の進展により、地域住民の相互連携機能が低下し社会的孤立や経済情勢を起因とする生活困窮などの課題が顕在化しています。

このような状況の中、福祉のニーズは増大かつ多様化し、社会福祉協議会が担う地域福祉の役割も重要度を増しています。

本会では、誰もが健康で安心して暮らせる地域づくりの更なる発展のため、市民の皆様をはじめ校区社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、福祉関係機関・団体、ボランティアの方々との連携をなお一層強化し、地域福祉の向上を目指してまいりますので、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申しあげ、ごあいさつといたします。



熊本市共同募金委員会からのお知らせ

10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まります。



みなさんの募金が、こまっている誰かの「ありがとう」につながっている。

〈募集期間〉

10月1日～12月31日

「赤い羽根」絵画コンクールの実施！

私たちは
こんなことも
やっています！



ランドセルカバー贈呈式



特 選



赤い羽根共同募金は、
各自治会・法人・職域及び学校からも募金の
ご協力をいただいております。

コロナ禍における地域福祉活動について

新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な分野の社会、経済活動が停滞し、わたしたちの「ふだんの暮らし」が大きく変化するなど、これまでの地域福祉活動にも影響が生じています。

見守り活動、高齢者宅の訪問活動、ふれあい・いきいきサロンの活動が自粛になるなど、これまでの活動に一定の制限が課せられています。自分や家族、周囲の人の命を守るため、これまで進めてきた地域福祉活動の中止や縮小せざるを得ない状況があったのではないのでしょうか。

しかし、その一方で改めて「人とのつながりの大切さ」を実感することになりました。今こそ必要な地域福祉活動を見つめ直し、これまで大切にしてきた「支え合い」「助け合い」、ネットワークを活用した見守り体制を再考していく必要性を感じています。ここでは、これまでのやり方を変える等の工夫をしながら「つながりを絶やさない活動」を実施している事業を一部報告します。

『校区社協行動計画』の策定支援に取り組んでいます。

【『校区社協行動計画』とは？】

熊本市と熊本市社協で一体的に策定した「第4次熊本市地域福祉計画・地域福祉活動計画」（令和2年～6年度）に基づき、校区社協を中心に住民が日頃の生活で抱えている問題や考えている福祉課題を出し合い、その問題や課題解決に取り組む順番や方法を決めるものです。

校区社協行動計画策定の目的

1 校区社協の活動の活性化

校区社協事業の必要性を再認識し関係機関と連携して、地域住民のニーズに合わせた事業を展開していく。

2 校区社協の社会的認知度の向上

校区社協だよりやさまざまな事業を通して、活動を住民に広く周知する。

3 多様化する福祉課題解決のため

『8050問題[※]』などひとつの支援機関だけでは解決できない複雑な課題に対応していくため、関係機関との連携を図る。

※「8050問題」とは、80歳の高齢の親が50歳の引きこもりの子どもと一緒に暮らし、経済面を含め支援している状態をなぞらえた、中高年の引きこもりを抱える世帯を象徴した言葉です。

4 地域共生社会の実現を目指す

「だれもが『おたがいさま』で支え合う協働のまちづくり」を目指し、「支え手」「受け手」という関係を超えて、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく。

地域役員の皆さま（校区社協、自治会、民生委員児童委員協議会など）と熊本市職員（保健福祉、防災、まちづくり担当職員等）と共同し、市社協区事務所職員が調整（コーディネート）役として『校区社協行動計画』策定に取り組んでいます。

地域の福祉課題を抽出するために、座談会等により、20～30名程度集まって高齢者や障がいのある方やその家族、子ども・子育て世代への支援をどのようにするのか等を話し合いながら、“自分たちの地域のための ふくしの計画づくり”を目指しています。しかしながら、コロナ禍の影響もあり、アンケート調査を行う、あるいは、時期をずらして少人数で取り組む等の工夫をしながら実施しています。



ジュニアヘルパー養成事業

新型コロナウイルス感染症の影響により、さまざまな社会活動が縮小しており、高齢者にとっても健康への悪影響（フレイル）や孤立など懸念されるなか、訪問活動ではなく中学生からの手紙や絵手紙（メッセージカード）を通して地域の高齢者へ「笑（絵）顔と元気」を届ける活動に変更して取り組んでいます。各区1～2校の協力中学校にてモデル的に実施しています。

多くの手紙や絵手紙（メッセージカード）が集まり、民生委員・児童委員さんの協力を得て、中学校校区にお住まいの高齢者の方へ届けていただきました。絵手紙を受け取った高齢者の方から、『心のこもった優しいお便りをありがとう』『コロナ禍で私たちの体の事を心配してくれてありがとう』など感謝の声をいただきました。また、中学校の近隣の高齢者福祉施設にお住まいの高齢者にも絵手紙（メッセージカード）を届け、「これは、私の孫だけん」等の会話も聞かれるなど、表情も和らくなった等の感謝の言葉をいただいています。

中学生からの絵手紙（メッセージ）



カードを持って記念写真！

色鮮やかなカードを持たれて、「色鮮やかでうれしい」「どこに飾ろうか」「孫よりも上手」など賑やかな声がかきました。（マスクを外して撮影を行いました）

絵手紙を書いた中学生から



絵を描くことがとても好きなので、このようなかたちで関わることができて、とても嬉しいです。民生委員の皆さんの協力により、私たちの思いも込めて高齢者に絵手紙を届けていただきました。また、直接会ったりお話をしたりはできませんが、コロナウイルス感染が収まったら、ぜひ直接会ってお話できたらと思います。来年もジュニアヘルパーの活動ができればいいと思っています。

私は、あまり高齢者の方々と関わることが無かったので、得意な絵を通して関わることができてとても良かったです。コロナ禍で外出することができず、直接手渡すことはできませんでしたが、絵手紙で繋がるのができて良かったです。とても良い経験になりました。

私は、このような絵手紙は描いたことがなかったので不安だったのですが、うまく想いを描けたので良かったです。私の見ている景色が伝わって日々をもっと楽しく過ごすことができたらいなと思いました。また、機会があったら描いてみたいです。

絵手紙を描いて届ける活動をしたことがなかったけど、とても楽しかったです。高齢者の方が少しでも笑顔になって、楽しい毎日を過ごしていただけたらいいなあと思います。また、このような活動がありましたら、ぜひ参加させていただきます。

社会福祉協議会 担当職員より



コロナ禍においては、中学生から地域の高齢者へ手紙や絵手紙（メッセージ）を通して「笑（絵）顔と元気」を届ける活動と変更し、取り組んでいます。中学生として、どんな言葉や絵を描いてくれるのか楽しみにしていました。自分の思いを素直に伝えようとした中学生らしい手紙や水彩で描いた素晴らしい絵手紙等をいただき、職員一同感動しました。心を込めて一生懸命に描いたものは、相手の心を打つことを改めて感じました。コロナ禍において、地域住民同士のつながりの希薄化や高齢者等の孤立など懸念されるなか、絵手紙等を通じて相手との心のやりとりが生まれ地域の高齢者とのつながりができたことを大変嬉しく思っております。

快くご協力いただいた中学校及び生徒の皆さん、絵手紙（メッセージカード）を高齢者宅に届けていただいた民生委員・児童委員の皆さま、熱中症対策にご協力いただいた大塚製薬など事業にご協力いただいた全ての方々に感謝いたします。



令和3年度高校生サマースクールを開催しました！

「福祉の仕事に興味がある」「施設の仕事の魅力を知りたい」という高校生を対象に、高校生サマースクールを開催しました。福祉施設職員の皆様から、施設の役割や仕事内容、仕事の楽しさややりがいについてお話ししていただきました。

また、高齢者疑似体験や車椅子体験を通し、「思いやりの心」と「支え合いの心」を育むとともに、ボランティア活動への理解と関心を深めていただく機会となりました。

ご協力いただいた関係者の皆様に感謝を申し上げますとともに、ご参加いただいた高校生の皆様には、この体験を今後の生活に役立てていただきたいと願っております。

16高校、137名の高校生よりお申込みいただき、夏休み期間に5会場での開催予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により4会場は中止となりました。



😊 高校生からの感想 😊

- ・施設の中での仕事を知ることができて、よかったです。ありがとうございました。
- ・相手を思いやる気持ちをもって、たくさんの人と関わってみたいです。体験を通して、高齢者の方は毎日大変だなと思いました。今日学んだことを、将来に活かしていきたいです。
- ・私のおじいちゃんが車椅子に乗っていて、遊びに行った時には車椅子を押しながら散歩をします。押す方も大変だけど、乗る方も怖いことを知りました。介護される側の気持ちも考えられてよかったです。
- ・今回の体験で、将来の視野が広がった感じがしました。もともと看護師を目指していましたが、こんな仕事もいいなと心を動かされる1日になりました。いろいろな体験ができて良かったです。
- ・どんな人にも思いやりの心を持つことが大切だと思ったし、1つ1つの言葉や行動に気をつけていきたいと思いました。また、感謝の気持ちも忘れないようにしたいです。

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償！！

令和3年度

ボランティア活動保険

全国200万人
加入!!

保険金額・年間保険料（1名あたり）

保険金の種類		基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	
	手術 入院中の手術	65,000円	
	保険金 外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額	4,000円	
賠償責任補償	地震・噴火・津波による死傷	×	○
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)	
年間保険料		350円	500円

団体割引20%適用済／過去の損害率による割増引適用

＜基本プランに加入される方へ＞

基本プランでは、地震・噴火・津波が起因する死傷は補償されません。

◆災害ボランティア活動の参加は、「天災・地震補償プラン」への加入をおすすめします。

※被災地でのボランティア活動では、予測できない様々な事態が想定されます。二次被害への備えとしても、あらかじめ「天災・地震補償プラン」に加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。

<https://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索

商品パンフレットは
コチラ
(ふくしの保険ホームページ)



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事 保険会社〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL: 03(3349)5137

受付時間: 平日の9:00～17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763

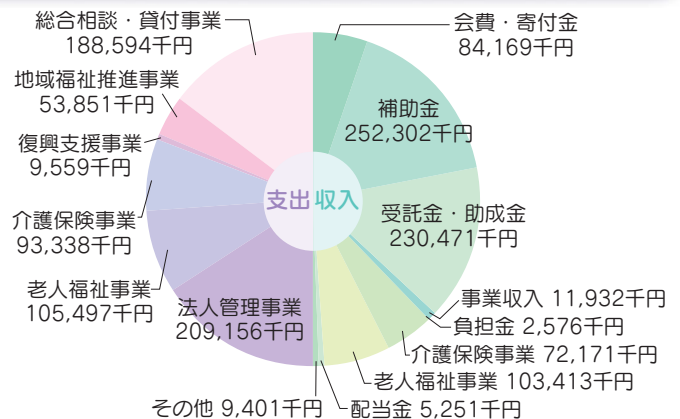
受付時間: 平日の9:30～17:30(12/29～1/3を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

令和2年度 事業報告・決算報告

令和2年度は、「第4次熊本市地域福祉計画・地域福祉活動計画（令和2～令和6年度）」の初年度として、「地域力強化のための人材の確保・育成」「支え合いの地域づくり」「多様な主体の連携・協働の推進」の基本方針に沿い各種事業を推進しました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、さまざまな地域福祉活動も自粛せざるを得ない状況が続きましたが、新しい生活様式の中で新たな活動を視野に入れ、「地域共生社会」の実現に向けた地域福祉活動の体制づくりに努めました。



令和3年度 事業計画・予算

新型コロナウイルス感染症の収束が見えないなかですが、令和3年度も基本理念「だれもが『おたがいさま』でささえあう協働のまちづくり」のもと、以下の重点目標に向けた取り組みを進めます。

①地域福祉部門

住民に身近な圏域において校区社会福祉協議会は様々な活動を展開しており、この活動をさらに進めるため、「校区社協行動計画」の策定支援に取り組みます。また、策定された計画の進捗状況を把握し、当該校区社協とともに評価、検証しながら、計画の実現に向け継続した支援を行っています。

さらに、共通の課題である地域福祉活動に参加する人材の新たな担い手確保に向けて、地域人材の発掘や育成を担う地域リーダーの育成、地域福祉活動とボランティアをつなげるマッチング機能を強化します。

②総合相談支援部門

生活困窮者自立相談支援事業を中核に生活福祉資金貸付や住居確保給付金、住宅確保要配慮者支援事業等の生活再建施策を活用した「断らない相談支援」の充実に努めます。

日常生活自立支援事業や法人後見事業等の総合的な権利擁護体制の強化を図るため、中核機関の受託を検討し、成年後見制度利用促進にかかる段階的・計画的な取り組みを推進します。

③介護保険事業及び養護老人ホーム部門

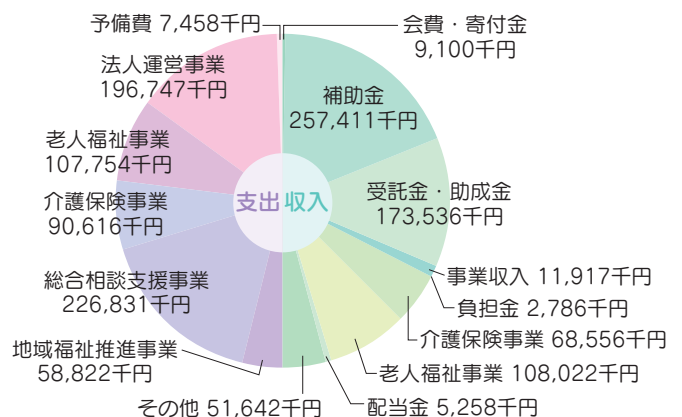
介護保険事業（訪問介護事業・居宅介護支援事業・認定調査事務受託事業）は定期的な事業管理を実施し業務の効率化、収支のバランスの評価検証を実施します。

養護老人ホーム運営については、「運営検討委員会」を設置し、今後の事業運営について、具体的な検討を実施し収支改善の取組を進めるとともに、事業継続の是非について方向性を示します。

④法人運営部門

安定した法人運営を推進するため、自主財源の確保、自主事業の定期的な評価検証を実施し基盤強化を図ります。

人材育成計画を策定し職員一人一人が法人の基本理念を理解し地域住民に信頼される職員として成長するために職員研修の強化を図り計画的な実施に努めます。



資金収支計算書（概要）

		令和3年度予算	令和2年度予算
事業活動による収支	収入	640,199	634,998
	支出	624,557	630,910
	収支差額	15,642	4,088
施設整備等による収支	収入	0	0
	支出	0	0
	収支差額	0	0
その他活動による収支	収入	48,029	59,542
	支出	56,213	56,344
	収支差額	-8,184	3,198
予備費		7,458	7,286



令和2年度 会員加入状況

●正会員 (令和2年4月1日～令和3年3月31日現在)

ご協力いただきありがとうございました。

●校区（地区）社会福祉協議会

白川校区	大江校区	白山校区	帯山校区	帯山西校区	託麻原校区	出水校区	出水南校区	砂取校区	本荘校区
向山校区	春竹校区	碩台校区	黒髪校区	壺川校区	一新校区	城東校区	慶徳校区	五福校区	託麻東校区
託麻西校区	託麻南校区	託麻北校区	長嶺校区	西原校区	健軍校区	東町校区	画図校区	健軍東校区	泉ヶ丘校区
若葉校区	秋津校区	桜木校区	桜木東校区	尾ノ上校区	月出校区	山ノ内校区	池田校区	城西校区	花園校区
高橋校区	池上校区	城山校区	白坪校区	古町校区	春日校区	中島校区	小島校区	松尾東地区	松尾西北地区
河内校区	芳野校区	日吉校区	日吉東校区	力合校区	力合西校区	富合校区	川尻校区	城南校区	田迎校区
田迎西校区	田迎南校区	御幸校区	杉上校区	隈庄校区	豊田校区	中緑校区	銭塘校区	奥古閑校区	川口校区
飽田東校区	飽田西校区	飽田南校区	楠校区	武蔵校区	龍田校区	龍田西校区	弓削校区	楡木校区	清水校区
高平台校区	城北校区	麻生田校区	西里校区	川上校区	北部東校区	桜井校区	大和地区	田底校区	植木校区
山本校区	山東校区	吉松校区	田原校区	菱形校区					

●単位民生委員児童委員協議会

出水校区	出水南校区	一新校区	大江校区	帯山校区	帯山西校区	黒髪校区	慶徳校区	五福校区	向山校区
壺川校区	城東校区	白川校区	砂取校区	碩台校区	託麻原校区	白山校区	春竹校区	本荘校区	秋津校区
泉ヶ丘校区	画図校区	尾ノ上校区	健軍校区	健軍東校区	桜木校区	桜木東校区	託麻東校区	託麻西校区	託麻南校区
託麻北校区	月出校区	長嶺校区	西原校区	東町校区	山ノ内校区	若葉校区	池田校区	小島・中島・松尾校区	春日校区
河内・芳野校区	三和地区	城西校区	白坪校区	花園校区	古町校区	飽田地区	川尻校区	城南校区	杉上校区
隈庄校区	豊田校区	田迎・田迎西校区	田迎南校区	天明地区	富合校区	日吉・日吉東校区	御幸校区	力合・力合西校区	麻生田校区
植木北校区	鹿南校区	川上校区	楠校区	五霊校区	清水校区	城北校区	高平台校区	龍田・龍田西校区	西里校区
楡木校区	北部東校区	武蔵校区	弓削校区						

●熊本（市立・私立）保育園

麻生田保育園	池上保育園	小島保育園	春日保育園	京塚保育園	京町台保育園	健軍保育園	幸田保育園	城東保育園
清水保育園	田底保育園	豊田保育園	中島保育園	西里保育園	白山保育園	菱形保育園	本荘保育園	山本保育園
横手保育園	みのり保育園	友愛会保育園	ひかり幼児園	愛光幼児園	双葉保育園	マリア幼児園	かつばこどもえん	ひまわり保育園
黒髪幼児園	天使の園保育園	くぼんじこども園	第二桜ヶ丘こども園	千草保育園	水前寺保育園	鳳鳴保育園	藤崎台保育園	寺原保育園
のぞみ保育園	聖母幼児園	広福保育園	二岡保育園	供合保育園	小山保育園	帯山保育園	光輪保育園	エンゼル保育園
さくらぎ保育園	むむき保育園	えのみこども園	やまなみ	なぎさこども園	カトリア保育園	つばめこども園	やまばとこども園	ふわわ
さくらんぼ保育園	わらべ	ながみねこども園	よつば保育園	おぎさこども園	城高保育園	誠櫻幼児園	かおるこども園	若葉幼児園
有明保育園	すぎのこ保育園	こずえ保育園	城山保育園	松尾保育園	芳野保育園	たちばな保育園	報徳保育園	瑩光保育園
つくし保育園	熊本すみれ保育園	飽田東保育園	熊本藤富保育園	畠口みのり保育園	モロナイ保育園	仁愛保育園	かわしりこども園	田迎こども園
御幸こぼと保育園	愛保育園	こじか園	出仲間こども園	上ノ郷保育園	日吉保育園	力合さくら子こども園	リズム幼稚園	海路口保育園
奥古閑保育園	川口保育園	銭塘保育園	中緑保育園	済生会しらふしこども園	第一幼稚園	雁回まこと保育園	たから子ども園	
和光保育園	小木こども園	城南ふたば保育園	城南慈光保育園	くすのき保育園	城南こぼと保育園	なかよし保育園	明星保育園	舞原保育園
きらら保育園	はけみや保育園	くすの美こども園	むつみ保育園	清水ヶ丘こども園	あゆみ保育園	たつだ保育園	ひでみ保育園	北部中央保育園
こくまこども園	田原児童園	桜ヶ丘こども園	大和保育園	和幸保育園	梶尾保育園	五丁こども園		

●校区老人クラブ連合会

碩台校区	向山校区	春竹校区	本荘校区	五福校区	大江校区	出水校区	帯山校区	帯山西校区	砂取校区	尾ノ上校区	月出校区
山ノ内校区	画図校区	秋津校区	若葉校区	西原校区	託麻東校区	託麻南校区	長嶺校区	花園校区	池田校区	城西校区	中島校区
芳野校区	川尻校区	日吉校区	力合校区	田迎校区	田迎西校区	田迎南校区	御幸校区	飽田東校区	龍田校区	楠校区	清水校区
高平台校区	城北校区	山本校区									

●関係団体

熊本市地域婦人会連絡協議会	熊本市身体障害者福祉協会連合会	熊本市手をつなぐ育成会	熊本市母子寡婦福祉連合会	熊本市老人クラブ連合会
日本ダウン症協会熊本支部	熊本県身体障がい者能力開発センター	くまもとよかとこ案内人の会		

●福祉施設

三和荘	(特養)聖母の丘	さくらの苑	リバーサイド熊本	みかんの丘	八角堂	パウラスホーム	リデルホーム黒髪
花みずき	ハーモニ	るり苑	バラ苑	白川の里	ヴィラ・ながみね	シルバーピアさくら樹	たくまの里
風の木苑	画図重富苑	託麻苑	みゆき園	天寿園	シルバー・日吉	こぼり苑	力合つくし庵
川尻ヒルズ	ゆうとびあ	くわのみ荘	天望庵	コスモファミリー熊本	あいこう	さわらび	かなんの杜
黎明館	杏の里	葵の森	ケアセンター赤とんぼ	コスモピア熊本	白藤苑	桔梗苑	ぎんなんの里
ケアビレッジ箱根崎	リデルホーム龍田	ノットホーム	熊本めぐみの園	慈愛園老人ホーム	明飽苑	明生園	(養護)聖母の丘
ライトホーム	暁荘	富貴苑	ケアハウス花水木	ケアハウス下通り	ケアハウスまほろば	ケアハウスゆいの家	ケアハウスわらべ苑
サンライフ長嶺	ケアハウスピオニーガーデン		ケアハウス宝光庵	ケアハウスあいこう	愛育学園	ケアハウス	ケアハウス
くまわた荘	くまもと江津湖通園センター		熊本県コロニー協会	熊本県ひばり園	なでしこ園	ウイズ	かがやき
ほほえみ	済生会グループホーム事業所		しょうぶの里	第二ぎんなん作業所	心陽学園	第二城南学園	託麻ワークセンター
チャレンジめいとく	つばき学園	もみの木園	平成学園	朋暁苑	もみの木ホーム・グループホーム・ケアホーム事業所		
ゆめの里	明和学園	ゆたか学園	ライン工房	熊本ライトハウス	熊本ライトハウスのぞみホーム		城南学園
すみれ園	友愛育成園	トライハウス	はなぞの学苑	しんせい学園	障がい者ビジネススクール		めぐみ学園
ワークショップ熊本	ふれあいワーク	ワークセンター心陽	ワークセンターやまびこ	くまもと江津湖療育医療センター	三気の家		熊本授産場
友愛会銀杏寮	熊本乳児院	慈愛園乳児ホーム	菊学学園	慈愛園子供ホーム	龍山学苑	はばたきホーム	

●法人賛助会員

㈱太陽社	(㈱)アリオン	(㈱)CAN住宅型有料老人ホーム海盛	(㈱)九州フードサプライセンター	北部病院	(㈱)岩下事務機
(㈱)田中商店	熊本市医師会	熊本機能病院	田村商事(株)	(㈱)熊本日日新聞社	ビネル記念病院
くまもと成仁病院	表参道吉田病院	熊本市社会福祉事業団	熊本泌尿器科病院	碓井会計	介護複合施設ひまわり
(株)RKKメディアプランニング	(株)シアーズホーム	(株)シアーズホーム	(株)オー・エス収集センター	(株)前田産業	(株)三計テクノス
富士フィルムビジネスソリューションジャパン(株)	みずほ証券(株)熊本支店	(株)松岡清掃公社	(株)ココロ・コーポレーション	熊本東急会	出田眼科病院
小林病院	武蔵ヶ丘病院	伊東歯科口腔病院	イエススの聖心病院	(株)JSH熊本支社	(㈱)三徳救急洗管
(株)ドゥプロプロジェクト	(株)センターリバー	熊本東部青果(株)	(株)AZUMA	(株)サニーライフ	三和エクステリア中九
州販売(株)	(株)居宅支援事業所青い鳥	(株)太陽	(株)九州松栄産業	(株)中央自動車学校	(株)アイアース不動産
(株)憲ナガセ	(株)志水工務店	(株)橋口石彫工業	あんしん財団南九州支局		



善意のご紹介

ご寄付ありがとうございました。

一般寄付 (令和元年10月1日～令和3年8月31日)

- 熊本間税会 会長 青木祐心 様
- 熊本見守り隊ボランティア会 様
- 熊本西高校令和元年度3学年 代表 山崎敬博 様
- 真如苑 様
- オートネット 様
- 医療法人 滄溟会 様
- 株式会社 夢グループ 様
- 大塚匡洋 様
- 高木社会保険労務士事務所 様
- 城南ライオンズクラブ 様
- (故)伊藤渥子 様
- 東京エレクトロン九州 株式会社 様
- 熊本県立熊本西高等学校第3学年 様
- 向山校区民生委員児童委員協議会 様
- 井上敬一 様

香典返し寄付 (令和元年10月1日～令和3年8月31日)

●中央区

入江 泰子様	(故)古荘 信次様	(故)柿下 幸子様	(故)原 信雄様	平山 唯昭様	石井 幸子様
北園イツ子様	高松奈津代様	廣瀬 慶子様	永田 実様	山田 信子様	原口 重利様
山口富士夫様	本田 貴義様	甲斐紳一郎様	西 浩文様	市原キヨ子様	舩田美栄子様
柳井 聖様	山坂 幹郎様	境 乃里子様	岩本 幸次様	(故)吉里 博幸様	(故)後藤 満幸様
内山 壽久様	光永 滋様	能田 道江様			

●東 区

吉田 義隆様	西浦 肇様	松尾 弘子様	中西 純子様	山本加代子様	上窪 美雪様
(故)林田 直道様	(故)稲葉富久美様	日隈千都子様	村上 敏子様	木下 康子様	平井 誠一様
福島 義信様	吉野 敏秋様	山口妥美子様	(故)柳田 康男様	山品 松美様	筒井 絹子様
福田 扶美様	医療法人社団大樹会	えがしらクリニック様			

●西 区

田上カズ子様	金子 秀一様	尾方 昭美様	本田 修一様	立本 澄子様	友田キヨ子様
原田ミチ子様	喰田ミスズ様	菊岡 清晴様	村上キク子様	田中 耕蔵様	(故)黒野 誠六様
村元 和弘様	佐藤千香子様	森川 峯子様	眞弓 松夫様	谷水 敬幸様	上野 剛様
出野 幸浩様	(故)菊岡 清晴様	鳥飼 弘子様	廣瀬由貴雄様	武藤 新治様	佐川 恭弘様

●南 区

入江 末子様	(故)和田マスエ様	(故)宮崎智根子様	中野 辰義様	寺本 正孝様	浦田 京子様
山下 修様	長友美智代様	石井 律子様	西田 哲治様	内田 孝子様	吉田 弥生様
石原 純生様	村上 恭博様				

●北 区

松浦 徹様	(故)佐藤 國夫様	小野アヤ子様	(故)上野 紀二様	木村 恵美様	正木 光章様
(故)山本 英子様	福田 誠也様	西島 純子様	佐藤 和子様	坂井 亮子様	阪田セツコ様
村上 正次様	高木 法子様	石井 健一様	小林 恵子様	畑瀬 富男様	中野美和子様
西本香代子様	村上 満男様	内田 政隆様	渡邊 順一様	西浦 勲様	龍本美智子様
村上佳世子様	藤井 智仁様				

●熊本市外

春田久美子様(菊池市) 高木 良嗣様(福岡市) 平井 清彦様(山鹿市) 本田 大倫様(東京都)

物品寄付 (令和元年10月1日～令和3年8月31日)

- 九州電気工業株式会社 代表取締役社長 福嶋邦博 様
- 株式会社大野商事 様
- 海苔で健康推進委員会九州ブロック 様



社会福祉 法人 熊本市社会福祉協議会

http://www.kumamoto-city-csw.or.jp/
E-mail info@kumamoto-city-csw.or.jp

●本 所

〒860-0004 熊本市中央区新町2丁目4-27

■総務部総務課 TEL:096-322-2331 FAX:096-359-1800

日赤共募推進室 TEL:096-247-6215 FAX:096-359-1800

■地域福祉部地域福祉推進課

□地域福祉推進班

□ボランティアセンター TEL:096-288-2748 FAX:096-359-1800

■生活支援部総合相談センター

□権利擁護班 TEL:096-247-7720 FAX:096-327-5366

□相談・貸付班 TEL:096-288-2742 FAX:096-359-1800

□生活自立支援センター

□中央 〒860-8601 熊本市中央区手取本町1-1

TEL:096-328-2795

□東 〒862-8555 熊本市東区東本町16-30

TEL:096-367-9233

□南 〒861-4151 熊本市南区富合町清藤405-1

TEL:096-358-5571

■中央区事務局

〒860-0004 熊本市中央区新町2丁目4-27

TEL:096-288-5081 FAX:096-359-1800

■東 区 事 務 所

〒861-2104 熊本市東区秋津3丁目15-1

TEL:096-282-8379 FAX:096-282-8389

■西 区 事 務 所

〒861-5287 熊本市西区小島2丁目7-1

TEL:096-288-5817 FAX:096-288-5917

■南 区 事 務 所

〒861-4202 熊本市南区城南町宮地1050

TEL:0964-28-7030 FAX:0964-28-8750

■北 区 事 務 所

〒861-0136 熊本市北区植木町岩野238-1

TEL:096-272-1141 FAX:096-215-3909

■養護老人ホーム愉和荘

〒861-0115 熊本市北区植木町米塚105

TEL:096-274-6049 FAX:096-274-6522

■介護保険事業所

〒861-0136 熊本市北区植木町岩野238-1

TEL:096-215-3900 FAX:096-215-3909